



発行者  
諫早市立真城中学校  
校長 山内 昇

### 学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

### ○ 諫早市中総体を終えて

7日（土）・8日（日）に諫早市中総体が行われました。心配された天候も、梅雨入り前、ギリギリで曇りという絶好のコンディションで大会を行うことができました。

大会の結果は、安心・安全メールにてお届けしましたが、トーナメントやリーグ戦方式で行われる以上、必ず勝敗が決まります。トーナメントであれば、頂点に立てるのは1チームもしくは1人です。勝敗だけを追い求めた取組を行ってしまうと、負けた多くのチーム・人は何も得ることができなくなってしまいます。

しかし、これからの子どもたち求められる力について調べてみると、「**学びに向かう力・人間性**」というキーワードが強調されています。具体的には、

- ・主体的に課題に取り組み、学びに向かう力
- ・自己の感情や行動を統制（コントロール）する力
- ・よりよい人間関係を自主的につくり上げる力
- ・多様性やお互いのよさを尊重し、協働する力
- ・リーダーシップやチームワーク・優しさ・思いやり

などを、子どもたちに身に付けてほしい力として、現在、議論しています。ですが、これらのことは、すでに学校で取り組んできたことであり、部活動でも、その理念のもとに活動をしています。先日の選手激励式の中でも感じたことですが、真城中の子どもたちは、部活の様々な活動を通して、かけがえのない「何か」をつかっていると確信しています。その「何か」については、中総体後のこれから、一人一人が振り返ってほしいと思います。

私は、サッカーの競技部長としてさはやスポーツパークで、本校サッカー部の試合を応援しました。序盤に2点を入れられ劣勢になったにも関わらず、互いに声を掛け合いながらグラウンドを全力で走り、試合後には悔しい気持ちを素直に表現する選手の姿に感銘を受けました。本当の悔しさを知った選手の皆さんは、次のチャンスではより大きく強い力を発揮できるはずだと確信しています。



諫早市中総体の結果は、すでに安心安全メールで配信しています。以下に、団体の部の結果を紹介します。

- |           |     |
|-----------|-----|
| ・女子水泳団体の部 | 優勝  |
| ・男子バレー競技  | 準優勝 |
| ・女子卓球団体戦  | 第3位 |



なお、個人戦の結果は、次号で表彰伝達式の様子とあわせて紹介する予定です。

## ○ 保護者の皆さまへのお願い【重要】

6月も中旬に入り、諫早市内の小中学校では、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が始まっています。本校では7月を予定しています。この取組は、平成16年から始まり、今年で22年目になります。長崎県では、過去に、小・中学生による痛ましい事件が発生し、子どもたちの命が失われました。それ以降、学校では「**カッターの持ち込みを禁止**

「**ハサミも先が尖っていないものを使用**」という制限を設けています。教育上カッター等の使用が必要な場合は、教師の指導のもと貸し出し等で対応しています。(17教義第202号)  
これは、大切なお子さまの生命を守るための対応で、万が一の事故を防ぐという意味もあります。時とともに悲しい記憶が風化し、形骸化することは絶対に防ぎたいと思います。

お手数ですが、お子さまと一緒に筆箱の中身の確認をお願いいたします。万一、学校でカッター等の危険な道具を見かけた場合には、一時的に預らせていただいたうえで、返却する場合があることご了承ください。本県で起きた悲しい出来事の教訓を、決して忘れないようにしたいという思いをご理解ください。

## ○ 5月の読書の状況について

### 5月クラス別貸出数

1年1組 164冊 平均 5.0冊

1年2組 219冊 平均 6.8冊

2年1組 79冊 平均 2.1冊

2年2組 83冊 平均 2.2冊

3年1組 35冊 平均 1.2冊

3年2組 21冊 平均 0.7冊

3年3組 20冊 平均 0.7冊

一番借りられた本は

「**ざんねん？はんばない脳の中の  
びっくり事典**」でした。

一番借りた人は **28冊** でした。

図書室から、5月の本の貸し出し冊数の報告がありました。右のように、ダントツで1年生の読む冊数が多いです。来室した生徒の数も、やはり1年生が多いそうです。

真城中の図書室には、様々な分野の本があります。先日も図書委員会の生徒がおすすめの本を紹介

していました。「転スラ」(転生したらスライムだった件)について熱く語っていたのが印象的でした。私は、以前から「空想科学読本」という本に興味があったのですが、最近是新館がたくさん出ていたようで、思わず手に取って読んでしまいました。また、1年生で、「**今読んでいる本に点字のことが出てくるから、点字のことを知りたい!**」と図書支援員さんに尋ね、本を探していた生徒がいたそうです。残念ながら、本校の図書室には新しい本がなかったので、早急に購入をしていただけるそうです。今、「**探求**」活動の時間が増えてきています。自ら課題を見つけ、解決しようとする姿勢を大切にしてほしいと思います。

また、最近の入試問題は文章が長くなり、「読解力」が必要な場面が増えていきます。これは、理科や数学のような理数系の教科でも同様です。文章を読んで理解する力は、とても大切なものです。読書に親しみながら、大切な力を自然に身に付けてみてはどうでしょうか?3年生は、これから自分の時間をつくることが増えると思います。来月以降、3年生の貸し出し冊数が増えることを期待したいと思います。

## ○ 今日の給食（11日）

昨日の給食は、八宝菜、  
ごぼうのメンチカツ、中華  
サラダ、でした。個人的  
に、給食の八宝菜が小学生  
の頃から好きで、メニュー  
表に「**八宝菜**」を見つけると嬉しくなります。「**八宝**」とは何か？気になったので調べてみると、「多くの貴重な食材」という意味で、8種類の食材が入っているわけではないそうです。日本の五目ご飯の「五目」も同様の意味だそうです。たくさんの「**宝**」のような具（食材）が入っている給食をたくさん食べて、困難に負けない身体をつくってほしいと思います。



真城中学校 だより  
輝 系迷

今回の「輝継」のタイトルは、1年2組の馬渡君です。風船のデザインがいい味を出しています。ありがとうございます。しかし、ツリガネムシに見えてしまうのは、私が理科教師だからだと思います。